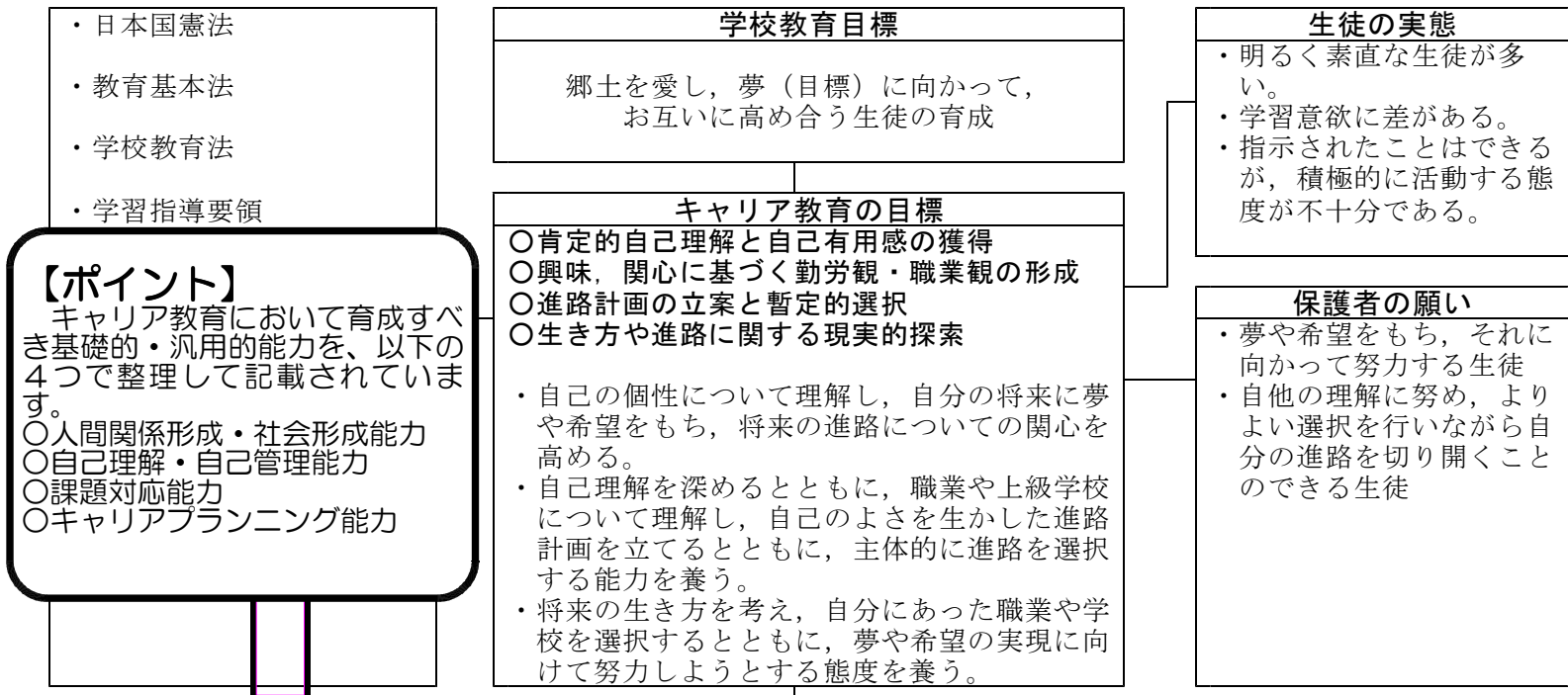


15 キャリア教育全体計画（甲佐町立甲佐中学校の例）



育成すべき態度や能力（基礎的・汎用的能力）			
人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
<ul style="list-style-type: none"> ○受容・共感的態度 ○コミュニケーションスキル ○リーダーシップ 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分を肯定的にとらえ主体的に行動する態度 ○失敗や挫折を受け止め自己を律し、前向きに考える力 	<ul style="list-style-type: none"> ○課題の本質をとらえる力 ○課題解決の方法を考える力 ○適正な情報を選択する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○学ぶこと・働くことの意義と自分の行動を結びつけようとする態度 ○将来へのビジョンを持ち自己を改善しようとする態度

各学年の指導目標		
第1学年	第2学年	第3学年
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生としての自覚を持ち、自分の将来や働くことへの関心を高め、実際に進路の希望や計画をもつようになるとともに、その実現のための自己理解や自己の伸長に努める生徒の育成を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の特色を理解し、進路情報を集め明確な進路の希望や計画をもつようになるとともに、将来の生き方を考えながら自分自身でその計画を吟味し、それを実現しようとする生徒の育成を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生としての自覚をもち、自分の特色や希望する進路の情報を確かめ、さらに将来の生き方を考えた上で進路選択をするとともに、その進路において自己実現に努めていく生徒の育成を目指す。

各領域における指導内容				
各教科	道徳	特別活動	総合的な学習	その他の教育活動
<ul style="list-style-type: none"> ・自己の興味、そして、適性・能力について理解させ、それらを伸ばしていく能力を身につけさせる。 ・基礎基本の徹底を図るとともに、主体的に課題に取り組む態度を養う。 ・各教科の学習や言語活動を通して、相互理解に基づいたコミュニケーション能力及び表現力を育てる。 ・将来の生活や職業に必要な基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい人生観や勤労観、職業観の育成を図り、自己を生かそうとする意欲と態度を育成する。 ・集団や社会の一員としての役割や責任を自覚させ、協力してよりよい集団生活を築こうとする態度を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路学習を中心として、自己や他者、職業への理解を図りながら、進路に対する関心を高め、見通しをもち、主体的に進路選択に対応していく態度を養う。 ・集団活動を通して、社会生活に必要な基本的な態度や行動を身につけ、集団の一員としての役割と責任を自覚させる。 ・勤労生産・奉仕的体験活動や職業及び進路に関わる啓発的体験を通して、職業や進路に対する関心と理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各月や各学期の目標を立て、自ら行動を振り返ることで、自己を高めようとする態度を育成する。 ・体験的な活動を通して、自ら学び考え主体的に判断し問題を解決する資質や能力を育成する。 ・学び方や物事の考え方などを身につけ、問題の解決や探究活動に主体的に取り組む態度を育てる。 ・スキル学習を通して、コミュニケーション能力の基礎を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育を通し、自他理解に努め、互いに認め合う心を育み、学校や職業に対する偏見や差別をなくすことを目指す。 ・教育相談等における適切な進路選択の助言やアドバイスをを行い、自己理解を深め、個性の伸長に努める。

家庭、地域、小学校・高等学校等関係機関との連携・協力
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、高校との連携・協力を行い、生徒一人一人の理解に努め、円滑な接続を図る。 ・家庭や地域（行事）、関係諸機関との連携・協力に努め、生徒一人一人のキャリア発達に向けての支援を行う。 ・進学先や就職先、ハローワーク等との連携を図り、情報収集や卒業生への支援に努める。 ・進路追跡を行い、進路に関わる課題解決に努める。